

『ひろしまの地域福祉推進

手話通訳・要約筆記付き！

“チャレンジ応援”助成事業団体による実践発表会』

～社会的課題に取り組む地域福祉活動 実践発表会 シリーズ4～

現在、地域においては、社会的課題が多様化、複雑化し、さまざまな団体が個々または連携しながら、それらの解決に向けて取り組んでいます。その取組を広く市民に知らせ、活動の広がりを楽しんで、広島市社会福祉協議会は実践発表会を開催しています。

シリーズ4回目となる今回は、広島市社会福祉協議会の「地域福祉推進基金」を活用した“チャレンジ応援”助成事業（平成29年度からの新規実施）を受け、活動している団体からの実践発表といたします。

この助成事業は、広島市域の地域福祉向上を願ってチャレンジしている、広島市民による先駆的・開発的取組を支援し、活動の立上げ及び継続と市域への波及を目的として立ち上げたもので、このたび25団体から応募があり、審査の結果、12団体を助成決定しました。

また、昨年の「居場所づくり」をテーマとした実践発表会以降、さまざまな居場所づくりが新たに始まっていますので、その実践についてもあわせて紹介したいと思います。

日 時：平成30年3月25日(日)13:30～16:00

場 所：広島市総合福祉センター 5階ホール

(広島市南区松原町5番1号 BIG FRONT ひろしま) ※裏面に地図あります

参加費：無料

対象：さまざまな社会的課題の解決や、「居場所」づくりの活動に関心のある方ならどなたでも！

参加申込：参加希望の方は、裏面の問い合わせ・申し込み先に申込みください。

内 容

スケジュール

●開会 13:30

●“チャレンジ応援”助成事業団体 実践発表 13:35～14:35

発表団体：なかやま口伝の会

内 容：「特殊詐欺被害から地域住民、高齢者を守る取組

～ 紙芝居でわかりやすく、口伝え ～

～5分休憩～

裏面につづく

● “チャレンジ応援” 取組団体と交流し、詳しく知ろう 14:40~15:40

- ① 団体紹介リレートーク・・・各団体の簡単な紹介をします。(約20分)
- ② 取組団体ブースを回ってみよう!・・・関心のある団体のブースを回り、いろいろと情報交換をしましょう。(約40分)

団体紹介

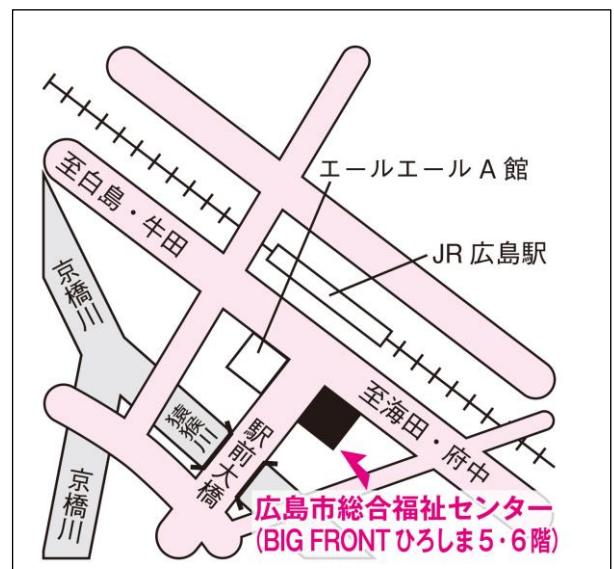
- ・「妊娠期から初産児サポート事業 初めてのママのための赤ちゃんひろば“ぶちるぼ”」
／子育て支援サークルげんき発信隊
- ・「産後サポート訪問事業スタートに向けて」／ひろしまNPOセンター
- ・「こども食堂」を開催しています／「こども食堂よししま」運営委員会
／庚午こども食堂「みんな」DEカレー運営委員会
／麦の会「子ども料理教室」
- ・「食事と居場所を提供し、非行・再非行を防止」／NPO 法人食べて語ろう会
- ・「学齢期子どもたちの一時預かりや孤食に配慮したこども食堂のような活動」／わくわくクラブ
- ・「ほのぼの文庫基町」の運営／基町地区社会福祉協議会
- ・「もぎもぎ畑・交流プロジェクト」／NPO 法人 My Life
- ・「若者と住民の支えあいと育ちあいで地域課題に取り組む社会貢献活動フィールドづくり」
／若者活動サポートセンターあおぞら
- ・「死にたいほどの悩みや不安を抱え、生きづらさを抱えた方との『あったかごはんの集い』
『あったかかふえの集い』」
／ひろしまSotto
- ・「高齢者を対象に防犯対策（特殊詐欺）について紙芝居を使ってわかりやすく伝える活動」
／なかやま口伝の会

● 新たな居場所づくりの取組紹介及びまとめ 15:40~16:00

主催：社会福祉法人 広島市社会福祉協議会

お問い合わせ・申込み先
 (社福) 広島市社会福祉協議会 福祉課地域福祉係
 電話 082-264-6403
 FAX 082-264-6413
 E-mail chiiki@shakyohiroshima-city.or.jp

【会場案内図】



・広島市総合福祉センターには、専用の駐車場・駐輪場がないため、公共交通機関でお越しいただくか、有料の駐車場・駐輪場をご利用ください。